

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
37306	介護総合実習 Facility care services practice	木村 典子	○	専門	1	選択	1.2年後期

科目の概要

介護施設である老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、訪問介護、通所介護、通所リハビリの現場実習をして、介護について深めることをします。現場の施設の指導者の指示のもと、高齢者に介護を実施します。次に、実習の振り返りを通し、学んだことの再確認と学習の継続の必要性を理解していきます。
この科目は介護職員初任者研修課程を修得にあたり、実践の場で学んだ知識・技術を活用しながら、学習する科目になります。★介護現場での実習を通して、介護の対象の理解を深め、介護技術のスキルを高める。

学修内容	到達目標
① 実習で高齢者を受け持ち、介護を実施する。 ② 実習介護施設の機能と役割について現場実習を通して学ぶ。 ③ 介護職の仕事について現場実習を通して学ぶ。 ④ 介護職のキャリアパスについて学ぶ。	① 受け持ち高齢者の特徴を理解し、基本的な日常生活援助ができる。 ② 実習施設の老人保健施設・認知症高齢者グループホームなどの機能と役割を理解する。 ③ 実習を通して、介護職の仕事について理解する。 ④ 介護職のキャリアパスについて理解する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	必要な知識についてさらに深めて理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できる。
	働きかけ力	
	実行力	目標を設定して、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができる。
考え抜く力	課題発見力	実習を踏まえて、介護について、探求することができる
	計画力	
	創造力	課題を考えると、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。
チームで働く力	発信力	実習体験をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できる。
	傾聴力	グループのメンバーが体験したことを相槌を打ちながら聞き、人の意見を確認し、さらに自分の意見が述べることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 実習前後の報告ができる。 実習に爪は切り、長髪は縛り、動きやすい服装である。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：長寿社会開発センター介護職員初任者研修テキスト 一 ～ 三巻
参考文献：なし

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし
資格との関連：介護職員初任者

学修上の助言	受講生とのルール
介護に関する情報を意図的に収集してください。聞きなれない言葉は主体的に調べて、実習に臨むこと。	●授業を欠席したら、再実習となる。正当な理由のない限り、再実習はおこなわない。欠席はしないこと。 実習で指導者評価で、60点以下の場合には不合格とする。不合格は再実習しない。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	0	①				
			②				
			③				
			④				
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
				④			
		レポート	60	①		✓	実習が終了した時点で、実習で学んだこと発表してもらいます。3か所の実習施設がありますので、3回行ってもらいます。受け持った利用者の介護、実習施設の特徴について資料を作成する10点×3
				②		✓	
				③		✓	
				④		✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①		✓	実習要綱に添付されている実習評価票をもとに行う。実習施設の指導者からの評価をもとに、総合的に行う。実習が終了した時点で、実習で学んだこと発表してもらいます。3か所の実習施設がありますので、3回行ってもらいます。受け持った利用者の介護、実習施設の特徴についてわかりやすく、まとめ発表してください。
				②		✓	
				③		✓	
④	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) ・必要な知識についてさらに深めて理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できている。 (実行力) ・目標を設定して、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができる。 (課題発見力) ・実習を踏まえて、介護について、探求することができる。 (判断力) ・課題を考えると、自己の固定概念にとらわれないこと、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。 (発信力) ・実習体験をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できている。 (傾聴力) ・グループのメンバーが体験したことを相槌を打ちながら聞き、人の意見を確認し、さらに自分の意見が述べることができる。 (規律性) ・遅刻、無断欠席など、学修意欲欠如をきたす行動せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。 欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 ・実習前後の報告ができている。 ・実習に爪は切り、長髪は縛り、動きやすい服装である。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>秀 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が90点以上である。知識・技術確認試験の正解率が90%以上である。実習で学んだことをわかりやすい資料を作成し、発表することができる。</p> <p>優 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が80点以上である。知識・技術確認試験の正解率が80%以上である。実習で学んだことをわかりやすい資料を作成し、発表することができる。</p>	<p>良 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が70点以上である。知識・技術確認試験の正解率が70%以上である。実習で学んだことを、伝えるために事前に準備して、発表することができる。</p> <p>可 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が60点以上である。知識・技術確認試験の正解率60%以上である。実習で学んだことを、伝えるためにかなりの指導を要して準備して、発表することができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	介護実習事前指導	演習	介護施設に行くにあたり、必要な書類作成できる。	(復習)実習事前訪問の計画を立てる。 (予習)介護保険施設の特徴をまとめる。(施設、居宅、地域密着型サービス)	60	主体性 実行力 規律性
2	介護実習事前指導 居宅サービス実習 訪問介護	演習	実習記録の書き方を理解する。	(復習)実習要綱を読み直し、実習をイメージする。 (予習)介護技術、認知症・高齢者への対応をまとめる。	60	主体性 実行力 規律性
3	介護実習 居宅サービス1 訪問介護	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く。	60	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	介護実習 まとめ 居宅サービス2 訪問介護	演習 発表	実習で学んだことわかりやすく発表できる。	復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける。	60	主体性 実行力 規律性
5	介護実習事前指導 居宅サービス実習 デイサービス 施設サービス	演習	実習記録の書き方を理解する	(復習)実習要綱を読み直し、実習をイメージする。 (予習)介護技術、認知症・高齢者への対応をまとめる	60	主体性 実行力 規律性
6	介護実習 施設サービス1 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く。	60	
7	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く。	60	
8	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける。	60	

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループ ホーム	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(予習) 発表用の資料を作成する。 (復習)実習を振り返り、 実習記録を書く。	60	主体性 発信力 傾聴力
10	施設サービスの実習まとめ	演習 発表	実習で学んだことわり かりやすく発表できる。	(復習)実習評価をもとに 自己の課題を見つける。	60	主体性 発信力 傾聴力
11	介護実習 居宅サービス1 デイサービス、デイケア	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(復習)実習を振り返り、 実習記録を書く(復習) 実習評価をもとに自己の 課題を見つける。	60	主体性 発信力 傾聴力
12	介護実習 居宅サービス2 デイサービス、デイケア	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(復習)実習評価をもとに 自己の課題を見つける。	60	主体性 発信力 傾聴力
13	居宅サービスの実習まとめ	演習 発表	実習で学んだことわり かりやすく発表できる。	(復習)実習評価をもとに 自己の課題を見つける。	60	主体性 実行力 規律性
14	就業についての備え 継続的な研修	講義・演習	介護職として働くための 心構え、継続的な研修 について説明できる。	(復習)キャリアパスに 関する資料を読む。	60	主体性 実行力 規律性
15	介護初任者研修を通して の学びの確認 知識・技術	演習 実習後の振り返り フィードバック	介護初任者研修を通して の知識の振り返りが できる。	(復習)試験の振り返り をする。	60	主体性 実行力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力